

mcframe Xに関するホワイトペーパー

概要

本文書はビジネスエンジニアリング株式会社(以下、当社)のクラウドサービス情報セキュリティ方針に基づいて、提供する各種クラウドサービスの2026年10月時点における安全管理について記述しています。

クラウドサービスの概要

サービスの内容

カスタマイズ可能な、ものづくりのためのクラウド ERP サービス

クラウドサービスの所在地

当社は日本の法人であり、本店所在地は東京都です。当社クラウドサービスの開発、運用は日本国内で行っています。またクラウド上のデータはAmazon Web Services等の第三者クラウドサービスを利用し、海外のサーバ領域にお客さまのデータを保管する場合があります。

クラウドデータの保存	クラウドデータの保存国
Amazon Web Services	日本、東南アジア、東アジアなど
Microsoft Azure	日本
SVF Cloud	日本

クラウドサービス利用における契約の遵守

当組織が利用するIaaSおよびSaaS事業者(クラウドサービスプロバイダ)との間で合意された契約条項を遵守します。

また、当組織のクラウドサービス顧客との間で合意された契約事項を遵守します。

クラウドサービスの開発、運用体制

当社は、開発、運用に携わる全ての従業員に対し、就業規則や機密保持契約等により、機密情報等を私的に利用しないこと、外部に漏洩させないこと等を義務付けています。また、定期的に従業員に対する情報セキュリティ教育を実施しています。

クラウドサービスのバックアップ方法及びバックアップデータの提供

当社は、クラウドサービスの障害に備え、サービス全体に対するデータバックアップを実施

しています。バックアップは別のリージョンに移転して保存し、サービス障害時には、迅速にバックアップから復旧できるように備えています。

バックアップ頻度	遠隔地保管
日次	あり

クラウドサービスが基準とする時刻

当社は、クラウドサービス上のデータの完全性のため、次のタイムサーバと同期することで、情報の登録、更新、削除及び各種ログのタイムスタンプの正確性を確保しています。

同期先
Amazon Time Sync Service

クラウドサービスの暗号化

パスワードデータはソルト付きハッシュでの保存を行っています。クラウドサービス上のデータについて、万一のデータ漏えいや、内部不正による持ち出し対策として、通信経路の暗号化を行っています。バックアップデータは暗号化して保存します。

暗号化対象	暗号化
パスワード	対象
システムとの通信	対象
バックアップデータ	対象

その他のクラウドサービスのセキュリティ機能の提供

クラウドサービス上のデータについて、次のセキュリティ機能をお客様に提供しています。

IP アドレスによる接続元制限および多要素認証は標準機能として提供されます。

また、ユーザ側で利用している認証基盤(Google, Entra ID)と連携したシングルサインオン(SSO)を利用することができます。

セキュリティ機能	提供の有無
IP アドレス制限機能	標準機能として提供
多要素認証	標準機能として提供
シングルサインオン(SSO)機能	ユーザ側の認証基盤(Google, Entra ID)を利用した認証が可能

サイバーセキュリティ攻撃に対する検知

クラウドサービスについては、定期的に脆弱性診断を実施するとともに、次の事項に対するリアルタイム検知の仕組みを導入して、迅速な異常の検出と処置に備えています。

検知対象	対象
------	----

マルウェア検知	○
障害検知	○
攻撃検知	○

情報セキュリティインシデントの報告対象及び通知方法

情報セキュリティインシデントの発生により、特定のお客様に影響が出たと判断した場合には、個別に登録いただいているご連絡先に通知いたします。また、サービスの停止等、広くお客様に影響するインシデントが発生した場合には、アプリケーションの機能で告知いたします。

報告内容	通知方法
サービス障害	メール、アプリケーション内で告知

クラウドサービスの障害対応計画の用意

クラウドサービスは、SLAとして月間99.0%以上となるよう、商業上合理的な努力をするものとします。ただし、会計モジュールについては年間99.5%以上とします。

クラウドサービスにおける個人情報の取り扱い

クラウドサービスに格納するお客様の運用データには個人情報が含まれます。原則としてこのお客様個人情報はお客様で管理していただきます。

当社では、クラウドサービス提供のためにお客様の個人情報を含むデータを取り扱います。その際に取り扱う業務・目的は以下に限定します。

- ・サービス環境構築(初期セットアップ)
- ・サービス環境のバックアップデータ取得
- ・バックアップからの回復
- ・障害発生時のお客様データを用いた検証作業

お客様個人情報を含むクラウド運用データの第三者提供

お客様個人情報を含む運用データを当社以外の第三者に提供するケースには以下があります。

第三者提供するケース	相手先	目的
法執行機関から法的拘束力を持つ要求が発生した場合	法執行機関	(法執行機関の目的)



クラウドサービスのセキュリティに関する第三者評価情報

「Assured(第三者クラウドサービスのセキュリティリスク評価)」を利用して、クラウドサービスのセキュリティに関する第三者評価情報を照会いただけます。セキュリティ評価のリクエストは、下記からお問い合わせください。

<https://mcx.mcframe.com/security/>

以上